

～再生可能エネルギーで発電された電気比率の高い「FIT 電気メニュー」と
リーズナブルな料金体系の「ベーシック電気メニュー」の2種類を提供～
日本最大の組合員数のコープみらいが電気小売事業に参入
2017年秋から電力供給を開始

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、2017年秋（9月～10月）に組合員への電気小売を開始いたします。

コープみらいはコープネット事業連合とともに、持続可能な社会を目指す立場から、再生可能エネルギーの創出・調達と事業所での利用を通じてCO2排出量を削減するとともに、組合員に再生可能エネルギーによる発電比率の高い電気を供給する準備を進めてきました。そして、本年秋（9月～10月）から「コープデリでんき」として組合員に「FIT 電気メニュー^{※1}」と「ベーシック電気メニュー」の2つのメニューの電気供給を開始いたします。

「FIT 電気メニュー」は、再生可能エネルギーで発電されたFIT 電気比率約75%の電気を、株式会社地球クラブ^{※2}（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：稲橋邦彦）の取次ぎとして供給するメニューです。

「ベーシック電気メニュー」は、FIT 電気比率約30%の電気をエネサーブ株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：松尾昌明）から調達し、家計への貢献を重視した料金体系で供給するメニューです。

2つのメニューを合わせて2019年度末までには80,000世帯への供給を目指します。

また、発電方法由来による電源構成やCO2排出係数など、供給する電気に関する情報をわかりやすくお伝えし、消費者・組合員が主体的に電気を選べる事業を目指します。

電力サービスの概要については、次ページをご参照ください。

※1 FIT 電気・・・再生可能エネルギーのうち、国の定めるFIT（固定価格買取制度）を適用する電気がFIT電気です。FIT電気は、賦課金を通じた国民全体の負担により賄われているものであり、他の再生可能エネルギーと異なり、火力発電による電気なども含めた全国平均の電気のCO2排出量を持った電気として取り扱われます。

※2 地球クラブ・・・2015年4月より事業活動を開始した日本生協連の子会社。全国の生協施設の太陽光発電パネルや、提携発電所から発電される再生可能エネルギー（太陽光、木質バイオマス、風力など）を中心に調達する。事業目標として、①調達する再生可能エネルギーの比率を最大限に高め、生協事業におけるCO2排出係数の削減に貢献する。②供給先の生協事業における電力料金の削減に貢献する。③電力事業全般に対する知見を蓄積し、生協の電力事業の未来展望について検証する。の3点を掲げる。

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
 【理 事 長】新井 ちとせ（あらい ちとせ）
 【組 合 員 数】336万人（2017年5月20日現在）
 【総 事 業 高】3,853億円（2016年度）
 【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
 【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>

— コープみらいの電力サービス 概要 —

開始時期：2017年秋（9月～10月）を予定

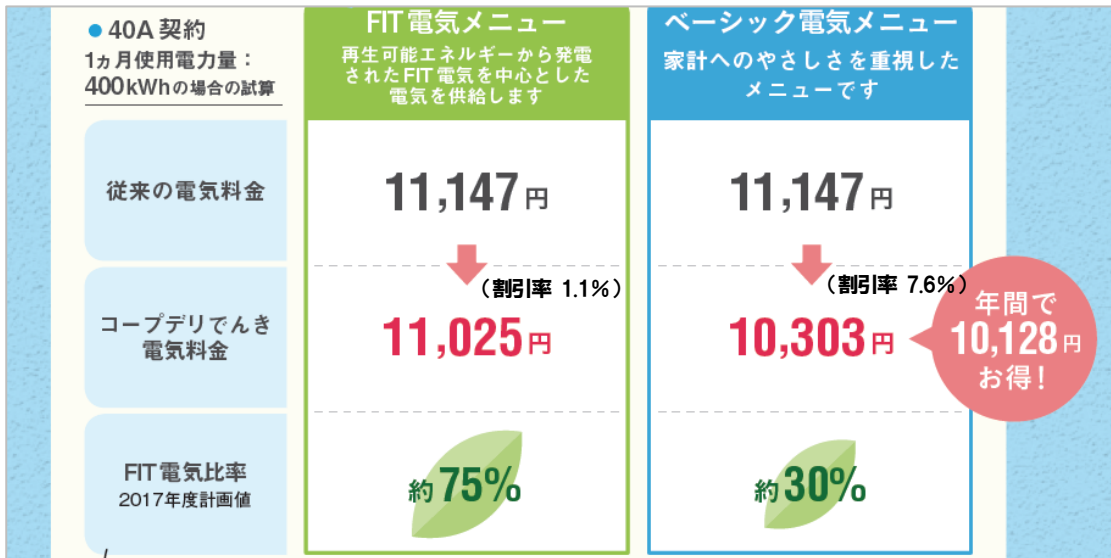
種類：(1) FIT 電気メニュー

再生可能エネルギーで発電された FIT 電気（構成比率約 75%）を中心に電力を供給

(2) ベーシック電気メニュー

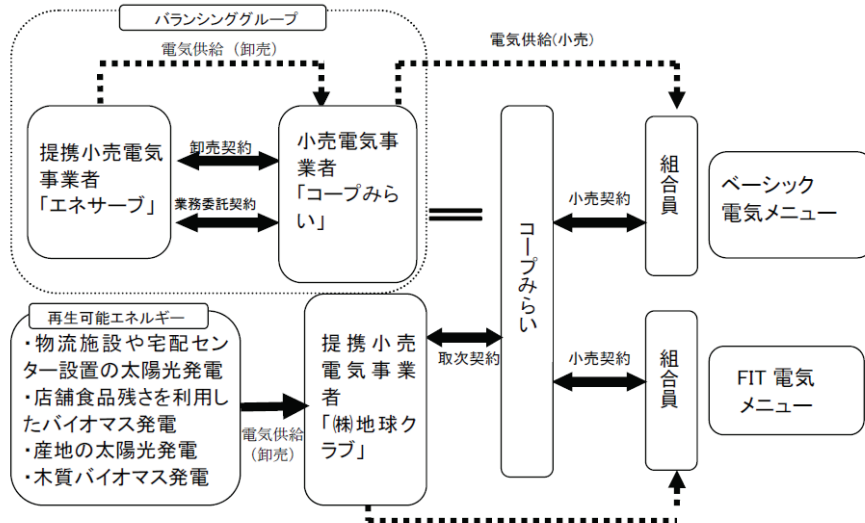
ご利用いただきやすいリーズナブルな価格設定の電力を供給（FIT 電気構成比率約 30%）

価格：



※上記料金のほかに燃料調整額、および再生エネルギー発電促進賦課金が使用電力に応じてかかります
 ※東京電力エナジーパートナーの料金プラン従量電灯 B の電気料金（税込）比較
 ※電力使用量によって割引率は変動します。

事業スキーム：



申し込み方法：7月10日（月）に開設する「コープデリでんきコールセンター」にお問い合わせください
 電話番号：0120-362-700（受付時間 9時～18時 日曜休）

※コープデリでんきのご利用には、コープみらいへのご加入が必要です

申し込み開始：7月10日（月）